

JAバンク静岡から県下小学校への教材本贈呈について

JAバンクグループでは全国的な取組として、農業振興に貢献するため「JAバンクアグリサポート事業」を展開しております。この活動の一環として、今年度から子どもの農業への理解をはぐくみ、農業ファンの拡大や地域発展に貢献することを目的とした食農教育応援事業を始めます。具体的な取組みとしては、食農教育や環境教育、金融経済教育をテーマに小学校高学年向けの補助教材を作成し、全国の小学校に贈呈する事業と、JA等が地域の子どもの対象として行う教育活動に対して、費用助成を行う事業が挙げられます。

今回、JAバンク静岡では食農教育応援事業の第一弾として、6月下旬以降、順次、県下約540校の小学5年生（約3万6千人）に対し、食農・環境・金融経済をテーマとした3分冊からなる教材本を最寄りのJA店舗より各小学校にお届けする予定ですが、これに先駆けて平成20年6月24日（火）に静岡県教育委員会に対して、目録を贈呈させていただきました。



左：静岡県信用農業協同組合連合会 右：静岡県教育委員会
経営管理委員会会長 教育長
田代 武満 遠藤 亮平 様



※「JAバンクアグリサポート事業」と教材本の概要については、別紙をご覧ください。

「JAバンクアグリサポート事業」と教材本の概要について

1. 「JAバンクアグリサポート事業」の概要

全国のJAバンクグループが一体となって農業をサポートする独自の事業で、事業実施期間は平成19年度から平成21年度の3か年、事業費として3か年で100億円程度の拠出を見込んでおります。

農業担い手に対する支援策として「農業関連ローン利子助成事業」・「農業や環境分野の経営体への出資による支援」、農業や地域社会に貢献する取組みに対する支援策として「JAバンク食農教育応援事業」、また、消費者などに農業への理解・関心を高めてもらうための取組みとして「食と地域の文化発信事業」に取り組んでおります。

2. 教材本の概要

(1)教材本

- ①農業の今と日本の食（食農教育編）… 社会科、総合学習の時間、家庭科
「給食の食材」、「農産物ができるまで」、「地産地消」他
- ②農業のやくわりと環境（環境教育編）… 社会科、理科、総合学習の時間
「農業と自然環境」、「田のやくわり」、「農村を守る」他
- ③農業のしくみとお金のしくみ（金融経済教育編）… 社会科、総合学習の時間
「食料自給率」、「輸入・国産農産物の流通」、「農産物の安全」他

(2)内容

小学校の授業において補助教材として活用されることを目的とする食農教育・環境教育・金融経済教育を基本テーマとする3分冊。テーマ毎に短時間で、教科書と組み合わせ活用できるほか、ワーク、問題解答形式等、児童による作業的要素を盛り込んでいます。

(3) 県内配布対象

約540校の小学5年生（約3万6千人）と担任教師（約1千2百人）

本件に関するお問い合わせ先
静岡県信用農業協同組合連合会
JA企画推進部 JA業務企画グループ
電話：050-3101-3948